

株主のみなさまへ

2014年度 中間報告書

2014年4月1日から2014年9月30日まで

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法 電子公告の方法により行います。
(お知らせ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

公告掲載URL <http://www.nipponroad.co.jp/>

郵便物送付先・電話お問い合わせ先

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほ証券株式会社 本店、全国各支店及び営業所
ご注意	未払配当金の支払*、支払明細発行については、右記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	

※未払配当金の支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。

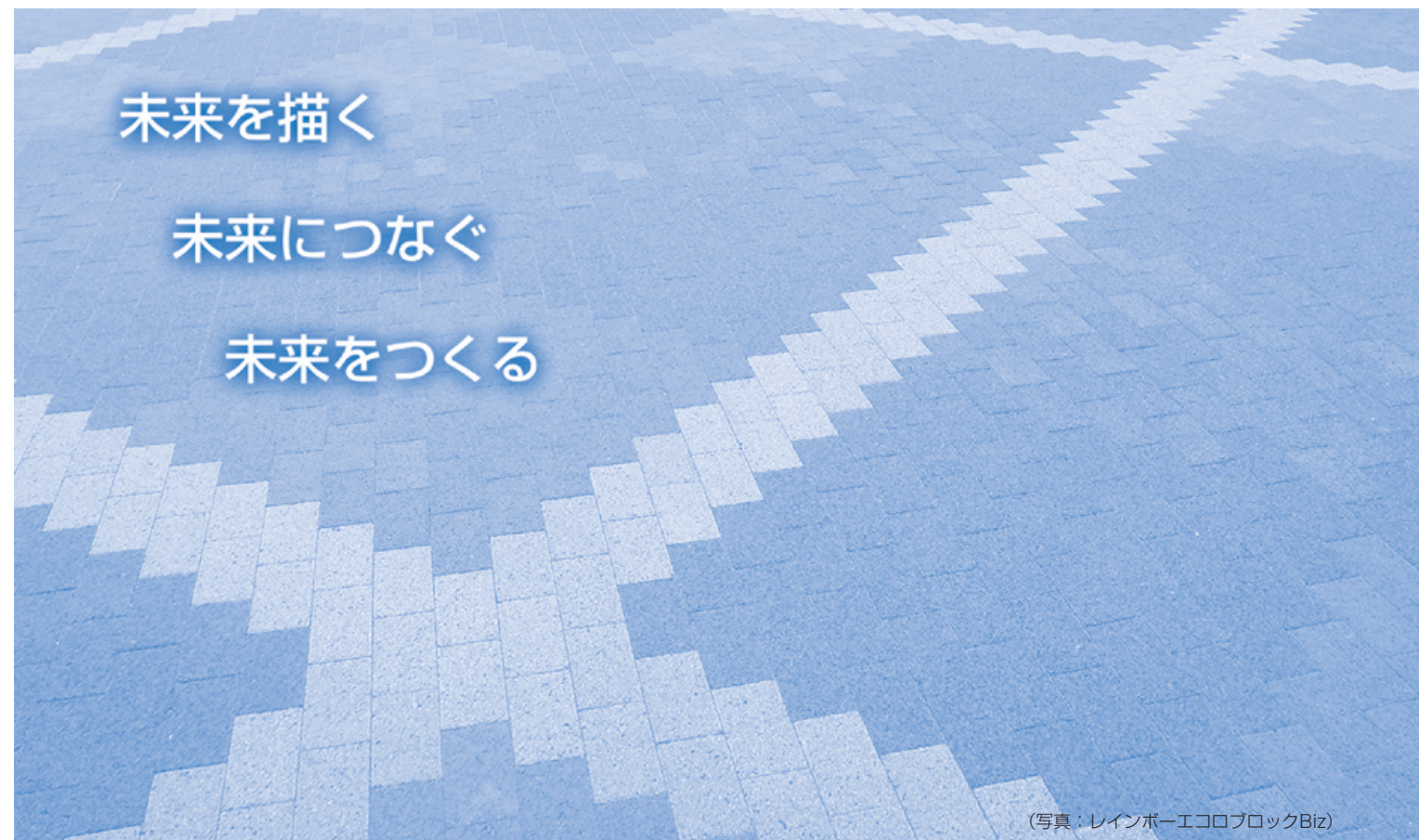
【株式に関するお手続きのご案内】

株式に関するお手続き（住所変更及び単元未満株式買取請求等）につきましては、証券会社等をご利用の場合は、引き続きご利用の証券会社等へお問い合わせください。

また、特別口座をご利用の場合及び未払配当金につきましては、上記の「電話お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-288-324」にお問い合わせください。

【配当金等のお受取り】

配当金等のお受取りには、安全・確実・便利な口座振込等をおすすめします。詳しくは、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



(写真：レインボーエコブロックBiz)



東京都港区新橋一丁目6番5号

ホームページアドレス <http://www.nipponroad.co.jp/>



(証券コード 1884)

株主のみなさまへ

株主のみなさまには平素より格別のご支援を賜り誠に有難く心からお礼申し上げます。

当社は2014年9月30日をもって、2014年度（2014年4月1日から2015年3月31日まで）の上半期を終了いたしましたので、ここにその状況についてご報告申し上げます。

この度の当社北関東支店において判明した不適切な会計処理により、株主のみなさまには多大なご迷惑とご心配をお掛けしましたことを心より深くお詫び申し上げます。

また、そのため中間報告書の発送時期が遅延したことを重ねてお詫び申し上げます。

当社は、今後、二度とこのような事態を起さぬよう、全社一丸となって再発防止策に取り組み、株主をはじめ、関係するすべてのみなさまからの信頼回復に鋭意努力してまいります。

・不適切な会計処理の影響に関するご報告

当社北関東支店において判明した不適切な会計処理に関し、第三者委員会の調査報告書を受け、当該不適切な会計処理に係る業績への影響について検討いたしました。当該不適切な会計処理が過年度及び平成27年3月期第1四半期の決算に与える影響は軽微であると判断された為、過年度及び平成27年3月期第1四半期の決算訂正は行っておりません。

今後は、調査報告書において指摘された問題点及び再発防止策に係る提言を真摯に受け止め業務の改善に取り組んでまいります。

・当期上半期の業績につきまして

当社グループの主要事業である建設関連動向においては、公共投資が総じて堅調に推移し、民間設備投資は増加傾向にあるものの、このところ弱い動きもみられます。このような状況下、当社グループの上半期の業績は、工事受注高は643億円（前年同期比11.4%増）、完成工事高は516億1千8百万円（同1.2%減）、総売上高は649億7千1百万円（同1.8%減）となり、利益につきましては、営業利益21億9千6百万円（同8.0%減）、経常利益25億3千6百万円（同3.1%増）、四半期純利益14億9千1百万円（同6.6%増）となりました。

・通期の業績予想につきまして

通期の業績予想につきましては、概ね期首計画で想定した範囲内であることから、現時点では2014年5月15日に公表しました業績予想の内容に変更はありません。（総売上高1,570億円、営業利益90億円、経常利益90億円、当期純利益54億円です。）

今後とも株主のみなさまにおかれましては、なにとぞ引き続き一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 井口 寛男

中期経営計画（NVP2016）

当社グループは2014年4月に2014年度から2016年度までの3年間を対象とした中期経営計画「NVP2016」（Nipponroad Victory Plan, 2014.04.01～2017.03.31）を策定いたしました。

基本方針

①経営基盤を一層強化し磐石なものへ

- ・受注の質を高め、施工体制を強化し、ゆるぎなき業界地位を確立
- ・徹底した筋肉質化を図り一人当たり生産性を向上させる

②組織の抜本的見直し

- ・本支店の役割明確化・本企企画力の強化
- ・全社的な労働環境の改善
- ・守りよりチャレンジングな姿勢が評価される活力ある組織風土へ

③未来をにう人財づくり

- ・いかなる市場変化にも対応可能となる人財の獲得、育成を最優先
- ・グループ全体で社員教育に徹底注力

当社グループの目指す姿

当社グループは、すべてのステークホルダーから「高い信頼を得る企業」を目指し、さまざまな取り組みをしています。

地域社会

地域社会との共生を図り、豊かな社会づくりを目指します。

当社がスポンサー契約しています「横浜FC」と協力し、小学3年生を対象としたサッカー大会「横浜FC NICHIDO CUP」を9月27日に開催いたしました。

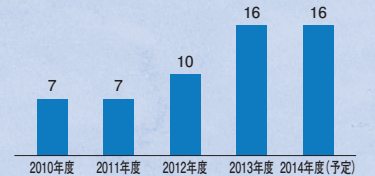


株主

株主価値の向上を図り、利益還元の実現を果たします。

株主のみなさまに対しましては、安定配当の維持と適正な利益還元を利益配分の基本方針としております。当期の期末配当金におきましては、1株当たり16円を予定しております。今後も安定的・継続的な経営成績をベースに連結配当性向30%を目標として配当を実施してまいります。

株主配当金推移(円)



すべてのステークホルダーから
高い信頼を得る企業

取引先

信頼と協働により相互の発展を目指します。

顧客

独自の技術により、高品質な商品・サービスを提供し、顧客満足度の向上に取り組めます。

地球環境

地球環境に配慮し、社会との調和を図ります。

従業員

いさいさと働ける環境を実現し、人間性を尊重して働ける職場を実現します。

第2四半期決算概要（連結）

連結貸借対照表の要旨

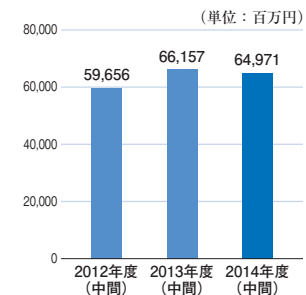
（単位：百万円）

科目	2013年度	2014年度	科目	2013年度	2014年度
	(2013年9月30日現在)	(2014年9月30日現在)		(2013年9月30日現在)	(2014年9月30日現在)
流動資産	88,278	96,825	流動負債	50,611	53,840
現金預金	16,314	16,040	固定負債	10,507	12,728
売上債権	41,649	43,899	負債合計	61,118	66,569
棚卸資産	5,284	10,088	株主資本	60,328	64,063
その他	25,030	26,796	資本金	12,290	12,290
固定資産	34,111	35,267	資本剰余金	14,536	14,536
有形固定資産	27,683	26,850	利益剰余金	35,104	38,855
無形固定資産	352	345	自己株式	△1,602	△1,618
投資その他の資産	6,074	8,071	その他の包括利益累計額	868	1,356
資産合計	122,389	132,093	その他有価証券 評価差額金	1,052	2,423
			為替換算調整勘定	△183	△422
			退職給付に係る 調整累計額	—	△644
			少数株主持分	74	103
			純資産合計	61,271	65,523
			負債純資産合計	122,389	132,093

※ この度の不適切な会計処理による当第2四半期累計期間の影響額は、売上高について△92百万円、営業利益及び経常利益について各々△288百万円、当期純利益について△183百万円となっております。

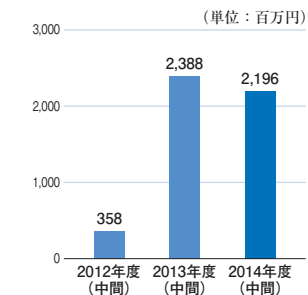
売上高

64,971百万円
前年同期比▲1.8%



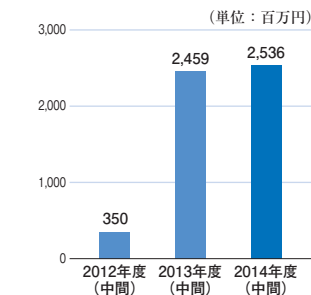
営業利益

2,196百万円
前年同期比▲8.0%



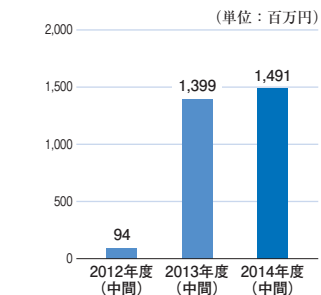
経常利益

2,536百万円
前年同期比3.1%



四半期純利益

1,491百万円
前年同期比6.6%



連結損益計算書の要旨

（単位：百万円）

科目	2013年度	2014年度
	(2013年4月1日から 2013年9月30日まで)	(2014年4月1日から 2014年9月30日まで)
売上高	66,157	64,971
売上原価	59,742	58,648
販売費及び一般管理費	4,027	4,126
営業利益	2,388	2,196
営業外収益	173	385
営業外費用	102	46
経常利益	2,459	2,536
特別利益	12	11
特別損失	51	158
税金等調整前四半期純利益	2,421	2,389
法人税、住民税及び事業税	357	395
法人税等調整額	659	490
少数株主損益調整前四半期純利益	1,404	1,504
少数株主利益	4	12
四半期純利益	1,399	1,491

連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

（単位：百万円）

科目	2013年度	2014年度
	(2013年4月1日から 2013年9月30日まで)	(2014年4月1日から 2014年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,425	△1,130
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,556	△1,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	△849	△1,359
現金及び現金同等物に係る換算差額	78	△13
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,098	△4,373
現金及び現金同等物の期首残高	27,215	32,413
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,313	28,040

連結セグメント情報

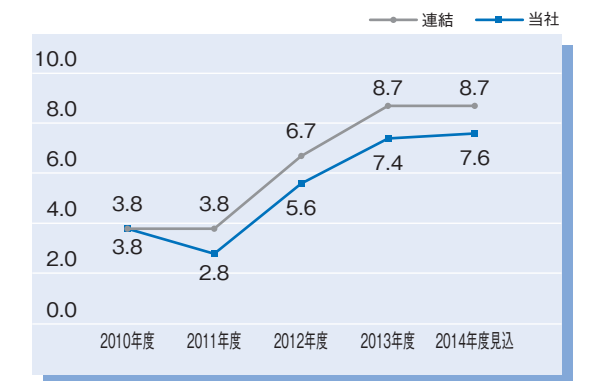
セグメント別売上高

（単位：百万円）



自己資本利益率（ROE）の推移

(%)



2014年9月期完成工事



舞鶴若狭自動車道三方IC～敦賀JCT間舗装工事（福井県）



東九州道（鹿屋～曾於）後迫地区（第1工区）舗装工事（鹿児島県）

2014年度グッドデザイン賞受賞



(石川県)

当社と小松精練株式会社が共同開発した超保水性インターロッキングブロック「レインボーエコロブロックBiz」が、公益財団法人日本デザイン振興会によるGOOD DESIGN AWARDにて、2014年グッドデザイン賞を受賞いたしました。

「レインボーエコロブロックBiz」は原材料の一部として産業廃棄物である活性汚泥を使用しており、超微多孔質な発泡セラミックをベースとしているため、従来品に比べ1.5倍の保水力により、長期間路面温度低減効果が持続します。その他、透水性、凍結抑制効果を持つのが特徴で、夏冬とも効果を発揮します。

このような環境貢献素材で都市を意匠的にデザインした点を高く評価され、今回の受賞に至りました。

また、2014年8月8日に石川県の公共工事に活用すべき新技術として認定されました。

これまで公共施設や商業施設の屋上など2013年度は約5万㎡の施工実績があり、引き続きPRしていく他、2020年東京五輪のマラソンコースの歩道など新たな領域にも展開していきたいと考えております。

東日本大震災 育英募金に寄付
(宮城県、福島県、岩手県)



(宮城県)

今年度も引き続き、東日本大震災で親を亡くした、遺児・孤児を支援するため宮城県、福島県、岩手県に育英資金として各150万円を寄付いたしました。

広島土砂災害 広島市に寄付



(広島市)

広島土砂災害の被害者・被災地の復興に役立ててもらうため日本道路から100万円、協力会社組織の中国四国道親会から30万円、合わせて130万円を寄付いたしました。

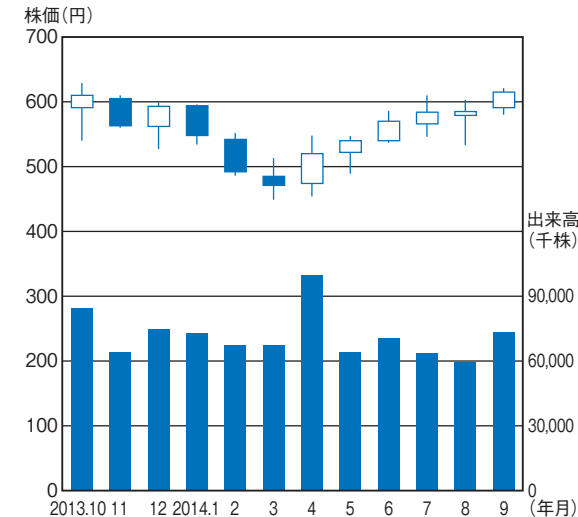
株式の状況 (2014年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 380,000,000株
- 発行済株式の総数 97,616,187株
- 株主数 8,732名
- 大株主 (上位10位)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
清水建設株式会社	21,834千株	24.8%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,621千株	3.0%
日本道路取引先持株会	2,564千株	2.9%
シービーエヌワイ デイエフエイ インターナショナル スモール キャップ パリュウ ポートフォリオ	2,090千株	2.4%
日本道路従業員持株会	1,880千株	2.1%
株式会社みずほ銀行	1,850千株	2.1%
明治安田生命保険相互会社	1,705千株	1.9%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,609千株	1.8%
住友生命保険相互会社	1,440千株	1.6%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	931千株	1.1%

(注) 出資比率は自己株式(9,616,784株)を控除して計算しております。

● 株価チャート



会社の概要 (2014年9月30日現在)

- 商号 日本道路株式会社
- 所在地 東京都港区新橋一丁目6番5号
電話 (03) 3571-4891 (代表)
- 設立 1929年3月10日
- 資本金 12,290,266,959円
- 従業員数 1,398名
- 主な事業内容
 1. 道路建設及び舗装工事
 2. 一般土木工事
 3. 一般建築工事
 4. 環境整備工事
 5. スポーツ・レジャー施設工事
 6. アスファルト合材・乳剤の製造販売
 7. 産業廃棄物の処理並びに再生製品の販売
 8. 建設コンサルタント
 9. 賃貸事業
 10. 不動産取引業務
 11. 建築設計・監理

取締役・監査役

- | | | | |
|---------|------|-------|------|
| 代表取締役会長 | 三好武夫 | 常勤監査役 | 清水知己 |
| 代表取締役社長 | 山口宣男 | 常勤監査役 | 石原誠 |
| 代表取締役 | 久松博三 | 監査役 | 高野次夫 |
| 取締役 | 日高徹見 | 監査役 | 栗原俊明 |
| 取締役 | 山登秀晃 | | |
| 取締役 | 畠山收志 | | |
| 取締役 | 鈴木達志 | | |
| 取締役 | 竹内朗 | | |

執行役員

- | | | | |
|---------|------|------|-----|
| 執行役員社長 | 山口宣男 | 執行役員 | 及川研 |
| 執行役員副社長 | 久松博三 | 執行役員 | 畠山久 |
| 専務執行役員 | 伊藤政則 | 執行役員 | 井口美 |
| 専務執行役員 | 矢野善章 | 執行役員 | 鈴木志 |
| 常務執行役員 | 天尾雅実 | 執行役員 | 高藤正 |
| 常務執行役員 | 日高秀晃 | 執行役員 | 遠橋仁 |
| 常務執行役員 | 山登秀晃 | 執行役員 | 井手志 |
| 常務執行役員 | 一木英臣 | 執行役員 | 井上憲 |
| 常務執行役員 | 宮村博三 | 執行役員 | 寺林裕 |
| 常務執行役員 | 濱野光司 | 執行役員 | 黒田信 |
| | | 執行役員 | 四位哲 |
| | | 執行役員 | 石井敏 |
| | | 執行役員 | 田村行 |